

花の都フィレンツェ、 メディチ家の人びとが聴いた音楽

主催 佐保山茶論 後援 奈良県・奈良市

ナビゲーター、ルネサンス・ガンバ 平尾雅子
ソプラノ、ルネサンス・ハーブ 名倉亜矢子
ルネサンス・リュート 佐藤亜紀子
ルネサンス・ガンバ 頼田麗



2016.9.17 (土) / 9.18 (日) 14:00 開演 (13:30 開場)

会場 佐保山茶論 定員 40 名 (全席自由) 料金 3,500 円 ※要予約

曲 目

<フィレンツェで鳴り響いた宗教曲、モテウス&ラウダ> マリーア、明けの明星よ / 緑の園の泉よ / 他
<メディチ家ゆかりの音楽家たち> ギヨーム・デュファイ:麗しきおとめ / アレクサンデル・アグリコーラ:ああ、ヴィーナスの枷
アレッサンドロ・コッピニーニ:ジプシーの歌 / ハインリッヒ・イザーク:幸せな日はもう二度と / 他
<ミラノのスフォルツァ家、フェッラーラのエステ家、マントヴァのゴンザーガ家に仕えた音楽家たち> ジョスカン・ダスカーニョ(ジョスカン・デ・プレ?):こおろぎ / ジョスカン・デ・プレ:手に負えない幸運の女神, 千々の悲しみ / アントワーヌ・ブリューメル:タンデルナーケン / 他